

2023年3月7日

SHIROYAMA HOTEL kagoshima が取り組む SDGs 『城山の森みつばちプロジェクト 2023』 始動 3月8日 “みつばちの日”に みつばちの巣箱を設置

【設置日】2023年3月8日（水）

【設置場所】SHIROYAMA HOTEL kagoshima ガーデンチャペル裏



昨年の巣箱設置の様子



昨年6月の採蜜体験



昨年8月のパティシエ体験



城山の森でしばし羽根を休める蜂



主力商品「城山の森の純粋蜂蜜」



城山の森の蜂蜜のロゴ

SHIROYAMA HOTEL kagoshima（城山観光株式会社／所在地：鹿児島市／代表取締役社長：東清三郎）は、SDGsの一環である『城山の森みつばちプロジェクト』（注1）の活動を今年もスタートさせ、“みつばちの日” 3月8日（水）にみつばちの巣箱を設置いたします。4～6月の採蜜を経て、「城山の森の純粋蜂蜜」を含めた幾つかのオリジナル商品を製作する予定です。

昨年は16名の小校生インターンとともに3～8月の期間活動し、蜜蜂研究会、採蜜体験会を経て、蜂蜜を使ったスイーツを作るパティシエ体験で締めくくりました。今年も昨年と同じく小学生インターンをSNSで広く募り、採蜜体験や養蜂家による勉強会を実施し「食育と環境」双方の学びを得られる場にいたします。同時に高校生・大学生のアシスタントも募集し、小学生4～5名のグループごとに加わってもらうことで、江戸時代の薩摩藩が取り入れていた郷中（ごじゅう）教育（注2）スタイルのチーム活動を目指します。小学生をはじめ、未来を担う若い人々とともに環境保全を考え、高校生・大学生のリーダー力の育成も促し、地域社会へのいっそうの貢献を目指します。

注1：『城山の森みつばちプロジェクト』とは

敷地内でみつばちを育て、ホテルメイドのはちみつ「城山の森の蜂蜜」などを作る活動です。城山の豊かな自然を次世代へ引き継ぎたい思いから、SDGsの取り組みの一環（食育・地産地消・安心安全）として2020年から開始しました。

注2：『郷中(ごじゅう)教育』とは

江戸時代、薩摩藩で行われた独自の教育制度。郷(ごう)と呼ばれる地域ごとに、藩士の子どもたちを二才組(約15歳～25歳)と稚児組(約6歳～15歳)に分けて、先輩が後輩を集団で指導して学問や武芸に励んだ。



■みつばちの巣箱設置

【 日 】 2023年3月8日(水)
【場 所】 ガーデンチャペル裏

■城山の森みつばちプロジェクト 2023 スケジュール (予定)

3月8日 みつばちの巣箱を設置
小学生インターンと高校・大学生アシスタント募集開始
※SNSにて募集。定員(小学生12名/高校・大学生6名程度)に達し次第締切

4月9日 顔合わせ・チーム作り・記念植樹

5月14日 採蜜体験会・巣箱の中を見てみよう

6月11日 蜂蜜ボトルのラベルデザイン

7月9日 養蜂家を囲んで勉強会

8月3日 “はちみつの日”に「城山の森の蜂蜜」関連商品発売
パティシエ体験(フレンチトースト調理)

■2022年の活動

小学生インターンをSNSで募集し16名が参加。活動期間は3月末から8月まで。養蜂家や2021年活動した高校生インターンを招いた研究会は3、4、6月の各1回開催。採蜜体験会は5月末、最後を飾るパティシエ体験は8月3日に行った。同日に「城山の森の純粋蜂蜜」などをホテル内ショップで販売。最終採蜜量85kg。

【報道関係者様からの本リリースに関するお問い合わせ】

SHIROYAMA HOTEL kagoshima <https://www.shiroyama-g.co.jp/>

〒890-8586 鹿児島市新照院町41-1 TEL:099-224-2212 FAX:099-224-6686

マーケティング部 大羽/岡田 E-mail: a-ohba@shiroyama-g.co.jp, okada@shiroyama-g.co.jp